



clear コマンド : a ~ l

- [clear advanced](#) (2 ページ)
- [clear acl counters](#) (3 ページ)
- [clear ap config](#) (4 ページ)
- [clear ap eventlog](#) (5 ページ)
- [clear ap join stats](#) (6 ページ)
- [clear arp](#) (7 ページ)
- [clear ap tsm](#) (8 ページ)
- [clear atf](#) (9 ページ)
- [clear avc statistics](#) (10 ページ)
- [clear client tsm](#) (12 ページ)
- [clear config](#) (13 ページ)
- [clear ext-webauth-url](#) (14 ページ)
- [clear location rfid](#) (15 ページ)
- [clear location statistics rfid](#) (16 ページ)
- [clear loop statistics](#) (17 ページ)
- [clear login-banner](#) (18 ページ)
- [clear lwapp private-config](#) (19 ページ)

clear advanced

EDCA パラメータ、パケットパラメータ、または最適化ローミング統計情報をデフォルト値にリセットするには、**clear advanced** コマンドを使用します。

clear advanced {802.11a | 802.11b} {optimized-roaming stats | packet | edca-parameter }

構文の説明

802.11a	802.11a ネットワークを指定します。
802.11b	802.11b ネットワークを指定します。
optimized-roaming stats	802.11a 最適化ローミング統計情報をクリアします。
パケット	802.11a パケットパラメータ設定をクリアします。
edca-parameter	802.11a EDCA パラメータ設定をクリアします。

コマンド デフォルト

なし

次に、EDCA パラメータ値をデフォルトにリセットする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear advanced 802.11a optimized-roaming stats
```

```
(Cisco Controller) >clear advanced 802.11a packet
```

```
(Cisco Controller) >clear advanced 802.11a edca-parameter
```

clear acl counters

アクセスコントロールリスト (ACL) の現在のカウンタをクリアするには、**clear acl counters** コマンドを使用します。

clear acl counters *acl_name*

構文の説明	<i>acl_name</i>	ACL 名です。
コマンド デフォルト	なし	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。
使用上のガイドライン	ACL コントローラは、Cisco 4400 Series Controller、Cisco WiSM、および Catalyst 3750G Integrated Wireless LAN Controller Switch の各コントローラ上でのみ使用できます。	

次に、`acl1` の現在のカウンタをクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear acl counters acl1
```

clear ap config

Lightweight アクセス ポイントの設定をクリア（デフォルト値にリセット）するには、**clear ap config** コマンドを使用します。

clear ap config *ap_name*

構文の説明	<i>ap_name</i>	アクセス ポイント名。
コマンド デフォルト	なし	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース7.6以前のリリースで導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドを入力しても、アクセス ポイントの固定 IP アドレスはクリアされません。

次に **ap1240_322115** という名前のアクセス ポイント用のアクセス ポイントの設定をクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear ap config ap1240_322115
Clear ap-config will clear ap config and reboot the AP. Are you sure you want continue?
(y/n)
```

clear ap eventlog

既存のイベント ログを削除し、コントローラに結合されている特定のアクセス ポイントまたはすべてのアクセス ポイント用に空のイベント ログファイルを作成するには、**clear ap eventlog** コマンドを使用します。

clear ap eventlog {*specific ap_name* | **all**}

構文の説明	specific	特定のアクセス ポイント ログファイルを指定します。
	<i>ap_name</i>	イベント ログファイルが空にされるアクセス ポイントの名前。
	all	コントローラに接続されているすべてのアクセス ポイントのイベント ログを削除します。
コマンド デフォルト	なし	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、すべてのアクセス ポイントのイベント ログを削除する例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear ap eventlog all
This will clear event log contents for all APs. Do you want continue? (y/n) :y
All AP event log contents have been successfully cleared.
```

clear ap join stats

すべてのアクセスポイントまたは特定のアクセスポイントの参加統計情報をクリアするには、**clear ap join stats** コマンドを使用します。

```
clear ap join stats {all | ap_mac}
```

構文の説明	all	すべてのアクセスポイントを指定します。
	<i>ap_mac</i>	アクセスポイントのMACアドレス。
コマンドデフォルト	なし	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース7.6以前のリリースで導入されました。

次に、すべてのアクセスポイントの参加統計情報をクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear ap join stats all
```

clear arp

Address Resolution Protocol (ARP) テーブルをクリアするには、**clear arp** コマンドを使用します。

clear arp

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンド履歴

リリース	変更内容
7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、ARP テーブルを消去する例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear arp
Are you sure you want to clear the ARP cache? (y/n)
```

関連コマンド

- clear transfer
- clear download datatype
- clear download filename
- clear download mode
- clear download serverip
- clear download start
- clear upload datatype
- clear upload filename
- clear upload mode
- clear upload path
- clear upload serverip
- clear upload start
- clear stats port

clear ap tsm

アクセス ポイントにアソシエートされたクライアントのトラフィック ストリーム メトリック (TSM) 統計情報をクリアするには、**clear ap tsm** コマンドを使用します。

```
clear ap tsm {802.11a | 802.11b} cisco_ap all
```

構文の説明

802.11a	アクセス ポイントにアソシエートされたクライアントの 802.11a TSM 統計情報をクリアします。
802.11b	アクセス ポイントにアソシエートされたクライアントの 802.11b TSM 統計情報をクリアします。
<i>cisco_ap</i>	Cisco Lightweight アクセス ポイント。
all	アクセス ポイントにアソシエートされたクライアントの TSM 統計情報をクリアします。

コマンド デフォルト

なし

コマンド履歴

リリース	変更内容
7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、アクセス ポイントのすべてのクライアントに対する 802.11a TSM 統計情報をクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear ap tsm 802.11a AP3600_1 all
```


clear atf

Cisco Air Time Fairness の設定または統計情報をクリアするには、**clear atf** コマンドを使用します。

clear atf { **config** | **statistics** }

構文の説明

config Cisco ATF の設定をクリアします。

statistics Cisco ATF の統計情報をクリアします。

コマンド履歴

リリース 変更内容
ス

8.1 このコマンドが追加されました。

次に、**clear atf config** コマンドの出力例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear atf config
```

clear avc statistics

クライアントの Application Visibility and Control (AVC) 統計情報、ゲスト LAN、リモート LAN、または WLAN をクリアするには、**clear avc statistics** コマンドを使用します。

```
clear avc statistics {client {all | client-mac} | guest-lan {all | guest-lan-id} | remote-lan {all | remote-lan-id} | wlan {all | wlan-id}}
```

構文の説明

client	クライアント AVC 統計情報をクリアします。
all	すべてのクライアント AVC 統計情報をクリアします。
<i>client-mac</i>	クライアントの MAC アドレス。
guest-lan	ゲスト LAN の AVC 統計情報をクリアします。
all	すべてのゲスト LAN の AVC 統計情報をクリアします。
<i>guest_lan_id</i>	1 ~ 5 のゲスト LAN 識別子。
remote-lan	リモート LAN の AVC 統計情報をクリアします。
all	すべてのリモート LAN の AVC 統計情報をクリアします。
<i>remote-lan-id</i>	1 ~ 512 のリモート LAN 識別子。
wlan	WLAN の AVC 統計情報をクリアします。
all	すべての WLAN の AVC 統計情報をクリアします。
<i>wlan-id</i>	1 ~ 512 の WLAN 識別子。

コマンド デフォルト なし

コマンド履歴

リリース	変更内容
7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、クライアントの AVC 統計情報をクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear avc statistics client 00:21:1b:ea:36:60
```

関連コマンド

config avc profile create

config avc profile delete
config avc profile rule
config wlan avc
show avc profile
show avc applications
show avc statistics
debug avc error
debug avc events

clear client tsm

このクライアントがアソシエートされた特定のアクセス ポイントまたはすべてのアクセス ポイントのトラフィックストリームメトリック (TSM) 統計情報をクリアするには、**clear client tsm** コマンドを使用します。

```
clear client tsm {802.11a | 802.11b} client_mac {ap_mac | all}
```

構文の説明	パラメータ	説明
	802.11a	802.11a ネットワークを指定します。
	802.11b	802.11b ネットワークを指定します。
	<i>client_mac</i>	クライアントの MAC アドレス。
	<i>ap_mac</i>	Cisco Lightweight アクセス ポイントの MAC アドレス。
	all	すべてのアクセス ポイントを指定します。

コマンド デフォルト なし

コマンド履歴 リリース 変更内容
ス

7.6 このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、MAC アドレスが 00:40:96:a8:f7:98 の TSM をクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear client tsm 802.11a 00:40:96:a8:f7:98 all
```

関連コマンド **clear upload start**

clear config

設定データを工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、**clear config** コマンドを使用します。

clear config

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンド履歴

リリース 変更内容
ス

7.6 このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、工場出荷時のデフォルトに設定データをリセットする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear config  
Are you sure you want to clear the configuration? (y/n)  
n  
Configuration not cleared!
```

関連コマンド

clear transfer
clear download datatype
clear download filename
clear download mode
clear download serverip
clear download start
clear upload datatype
clear upload filename
clear upload mode
clear upload path
clear upload serverip
clear upload start
clear stats port

clear ext-webauth-url

外部 Web 認証の URL をクリアするには、**clear ext-webauth-url** コマンドを使用します。

clear ext-webauth-url

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド履歴

リリース 変更内容
ス

7.6 このコマンドは、リリース7.6以前のリリースで導入されました。

次に、外部 Web 認証 URL をクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear ext-webauth-url
URL cleared.
```

関連コマンド

clear transfer
clear download datatype
clear download filename
clear download mode
clear download serverip
clear download start
clear upload datatype
clear upload filename
clear upload mode
clear upload path
clear upload serverip
clear upload start
clear stats port

clear location rfid

データベース全体から、特定の無線周波数 ID (RFID) タグまたはすべての RFID タグをクリアするには、**clear location rfid** コマンドを使用します。

```
clear location rfid {mac_address | all}
```

構文の説明	<i>mac_address</i>	特定の RFID タグの MAC アドレス。
	all	データベース上のすべての RFID タグを指定します。

コマンドデフォルト	なし
-----------	----

コマンド履歴	リリース 変更内容
	7.6 このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、データベース上のすべての RFID タグをクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear location rfid all
```

関連コマンド	clear location statistics rfid config location show location show location statistics rfid
--------	---

clear location statistics rfid

無線周波数 ID (RFID) の統計情報をクリアするには、**clear location statistics rfid** コマンドを使用します。

clear location statistics rfid

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド履歴

リリース 変更内容
ス

7.6 このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、RFID の統計情報をクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear location statistics rfid
```

関連コマンド

config location

show location

show location statistics rfid

clear locp statistics

ロケーションプロトコル (LOCP) 統計情報をクリアするには、**clear locp statistics** コマンドを使用します。

clear locp statistics

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンド履歴

リリース	変更内容
------	------

7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。
-----	-----------------------------------

次に、LOCP に関連する統計情報をクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear locp statistics
```

関連コマンド

clear nmsp statistics
config nmsp notify-interval measurement
show nmsp notify-interval summary
show nmsp statistics
show nmsp status

clear login-banner

コントローラからログイン バナー ファイルを削除するには、**clear login-banner** コマンドを使用します。

clear login-banner

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド履歴

リリース 変更内容
ス

7.6 このコマンドは、リリース7.6以前のリリースで導入されました。

次に、ログイン バナー ファイルをクリアする例を示します。

```
(Cisco Controller) >clear login-banner
```

関連コマンド

transfer download datatype

clear lwapp private-config

スタティック IP アドレスとコントローラ IP アドレス設定を含むアクセス ポイントの現在の Lightweight アクセス ポイント プロトコル (LWAPP) プライベート設定をクリア (デフォルト値にリセット) するには、**clear lwapp private-config** コマンドを使用します。

clear lwapp private-config

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド履歴

リリース	変更内容
7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

使用上のガイドライン

アクセス ポイントのコンソール ポートにコマンドを入力します。

アクセス ポイントのコンソール ポートを使用してアクセス ポイントの FlexConnect 設定を変更する前に、アクセス ポイントをスタンドアロンモード (Cisco WLC に接続されていない状態) にし、**clear lwapp private-config** コマンドを使用して現在の LWAPP プライベート設定を削除する必要があります。



- (注) アクセス ポイントで Cisco Access Point IOS Release 12.3(11)JX1 以降のリリースが実行されている必要があります。

次に、アクセス ポイントの現在の LWAPP プライベート設定をクリアする例を示します。

```
ap_console >clear lwapp private-config
removing the reap config file flash:/lwapp_reap.cfg
```

clear lwapp private-config